

小学1・2・3年生 限定の
低学年専門教室

学研スタディルーム 入会のご案内

- 対象…4月から小学1年生になるお子様
- 定員…1クラス15名前後(開室条件は1クラス6名から)
- 指導日…年間42回(月3~4回)
- 指導時間…1回90分(国語45分+算数45分)
- 月会費…7,000円(2教科分・教材費込)
- 入会費…6,000円 ※いずれも税別

特典 ・プレイルーム修了会員は、入会費を免除いたします。
・学研幼児教室会員の兄弟姉妹は入会費を免除いたします。

学研 スタディルーム

国語 算数 基礎から発展まで

● お問い合わせ

(株)学研教育みらい 教室本部

〒141-8416 東京都品川区西五反田2-11-8

フリーダイヤル 0120-113-344

ホームページ <http://www.gakken.jp/playroom/>

入会のご案内



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

93-00002-478

学研
教育みらい

学研スタディルームは 自分で考える力を養い、 確かな学力を育てます

1971年の教室開設以来、当教室では「生きる力」の育成を指導方針の第一義として掲げてきました。「生きる力」とは、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力です。これは『小学校学習指導要領』のねらいの基本でもあります。低学年の時期ではとくに、自ら考える力を養うことが将来的に最も大切なことです。



独自のカリキュラムで学習します

年間42回の指導で効果を上げるため、基礎から応用発展まで、精選された独自のカリキュラムで効率よく学習していきます。算数は、おおむね教科書の内容に沿い、発展内容まで学習していきます。国語は教科書内容に配慮しながらも、独自の内容で学習していきます。

豊富なオリジナル教材で学習します

当教室では学習内容にマッチしたさまざまな教材を用意しています。子どもたちが操作経験して学習内容をしっかり理解できるような工夫をこらしています。子どもたちの興味や好奇心をかきたたせて、勉強が面白いと感じさせるようになっています。

「学習プレイ」を取り入れた指導を展開します

学習プレイとは、教材を使って、楽しく学習することです。単に知識を詰め込む学習は子どもたちには楽しくありません。勉強が少しでも楽しくなるように、学習内容をゲーム化して、友だちと競争したり協力したりして学習意欲を高め、習得と習熟を図ります。

少人数での集団指導を行います

当教室は1クラス15名程度を定員とします。確かな学力を育てるためには友だち同士で刺激あいながらみんなで学ぶ集団指導が効果的です。また、小学校低学年の子どもたちの指導経験豊かな担当講師が、子供たち一人ひとりに目を配りながら、学習を効果的にすすめていきます。

おうちのかたとのコミュニケーションを大切にします

当教室は、おうちのかたとのコミュニケーションを図り、協力をいただいてお子さんの指導にあたるのが大切であると考えています。教室よりお配りする『家庭通信』もその一つです。学習内容のポイントや学習進度予定が掲載してあります。また、節目節目に担当講師からの連絡を差し上げるようにしています。



国語

は全ての教科の基本となります

国語は、漢字学習を中心としたカリキュラムで学習します。言語能力を高めることが国語の基本であり、読解力を育てることにもつながるからです。



独自の仲間分け方式で、漢字を学習します

- 漢字の成り立ちや意味、部首などの共通事項を基に仲間分けしています。
- 3年間で3年生の配当漢字440字に加え、4年生の配当漢字20字を合わせて学習します。
- 漢字の意味に合わせた使い方ができるように、言葉として覚えていきます。
- 教科書の内容だけでなく、高学年で学ぶ読み方・使い方も経験します。
- 漢字じてんで様々な用例に出会い、言葉の力を高めます。



吟味した内容で、作文の実力を養います

- 低学年で身につけたい作文の基礎やポイントを指導します。
- 接続詞の使い分け、会話文を使っての効果的表現、言葉の決まりや文の構成など、できるだけ多くの手法を学習します。
- 作文用紙の書き方も、しっかりと身につけます。



専用の「読み物教材」も使って、読解力を育てます

- 教科書とは違うスタディルーム独自の「国語読み物教材」も使って、楽しく、興味を持って学んでいきます。
- ペーパーワークを使って設問に的確に答える学習はもちろん、登場人物や話の順序、接続詞の関係などを話し合います。



学校生活で大切な「表現力」を育てます

- 学習した漢字を使って言葉や文を作ったり、読解教材の感想を述べ合ったりすることを通して、言葉による表現力を磨きます。



独自の読解教材も使いながら、段階的に読解力を身につけます。

「漢字じてん」を1年生から使い、辞書を引く習慣を身につけます。



漢字を、パズル感覚で楽しみます。

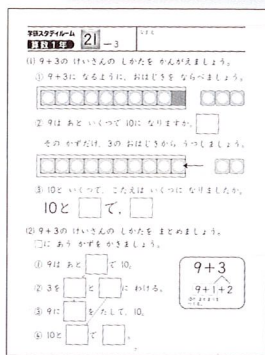
算数

は積み重ねが大切です

算数は、数と計算、文章題、量と測定、図形を学習します。
算数は、低学年でのつまずきが高学年で大きく影響しますから、基礎固めをしっかりと積み重ねていきます。



「かずのおはじきばん」を操作してくり上がりやくり下がり学びます。



操作教材とペーパーワークをつなげて、確実な理解に導きます。



数の概念をしっかりと理解し、習得させます

- 計算問題や文章題を解くために、専用教材を使って数の概念(数のしくみ)をしっかりと理解させます。特に1年算数のつまずきの基になりがちな「くり上がりやくり下がり」の計算の理解を、「かずのおはじきばん」を操作してわかりやすく学びます。経験を通して学ぶので、確実な理解につながります。



計算が楽しくなる指導を行います

- 様々な教材を楽しく使って、計算のしくみとしかたを理解させます。
- 学習プレイで計算ゲームをしたり、ペーパーワークにも計算クイズを盛り込むなどして、楽しみながら習熟を図ります。



文章題を解く力をしっかりとつけます

- 数のキーワードを理解し、問題を明らかにすることで文章題を解く力をつけます。
- 教材のおはじきやパネルなどを使ったり、挿絵や図を見て考えたりしながら、正しく立式できるようにします。



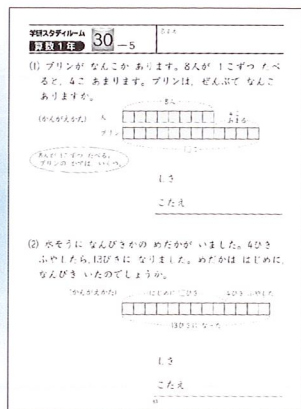
量と測定は、経験から理解につなげます

- 時計や長さ、かさ(体積)は、実際に操作したりはかったりという経験を通して、用語、単位や換算を理解させます。



図形は、パズルを解くように学習します

- 用語や定義を学習するだけでなく、パズルを解くように図形を観察し、自分で実際に作ってみたりして興味を持たせます。



問題文の場面を、絵や図をヒントに考え、立式します。



答えから、計算の式を考えます。



長さを測定して、感覚的に理解します。(2年生の内容です。)

